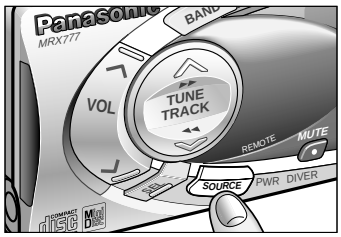
共通操作

電源を入れる

※ 本機を操作する前に，車のエンジンスイッチを“ ACC ”または“ ON ”にしてください。

電源ON



PWR ボタンを押す。

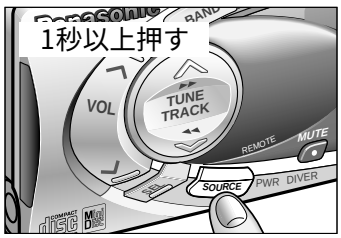
● 初めてご使用になるときはラジオを受信し，デモモードを表示します。

お知らせ
デモモードでは操作ができないことがありますので，デモモード以外のスペアナ表示に切り替えて

使いかた

電源を切る

電源OFF

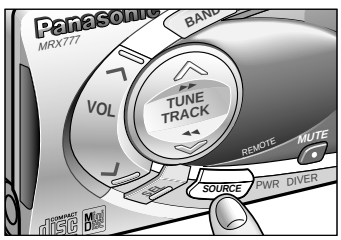


PWR ボタンを1秒以上押す。
※ リモコンの場合には，**OFF ボタン**を押します。

聴きたいサウンドソース（音源）を選ぶ

サウンドソース

［初期設定：TUNER（ラジオ）］



SOURCE ボタンを押す。

● ボタンを押すごとに，次のように切り替わります。

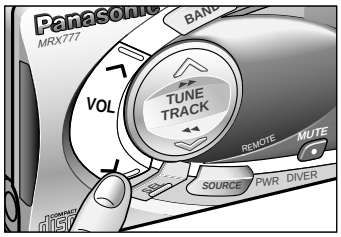
TUNER（ラジオ）
↓
CD ※ CDが入っているとき
↓
MD ※ MDが入っているとき
↓
CHANGER（チェンジャー）※ チェンジャーを接続しているとき
↓
AUX（外部機器）

お知らせ
本機にディスクが入っていないとき，チェンジャーが接続されていないときやチェンジャーの中にマガジンが入っていないときは，そのソースに切り替わりません。

音量を調整する

ボリューム

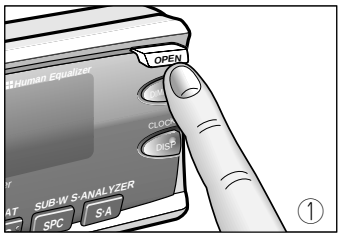
調整した音量は，サウンドソースごとにメモリーされ，サウンドソースを切り替えると音量も変わります。〈インテリジェントボリューム機能〉　［初期設定：20（ラジオ），調整範囲：0 ～ 40］

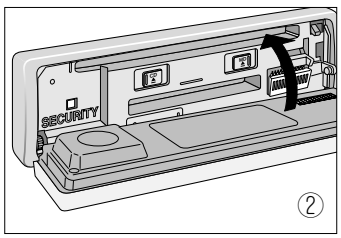


VOL ∧ ボタン または VOL ∨ ボタンを押す。

VOL ∧ ： 音量が上がる。
VOL ∨ ： 音量が下がる。
（押し続けると，連続して変化します。）

操作パネルを開閉する





① **操作パネルを開く**
操作パネルの OPEN ボタン を押す。

② **操作パネルを閉じる**
操作パネルを押し上げて，戻す。

⚠ 注意

禁止

可動部に手・指や異物を入れない

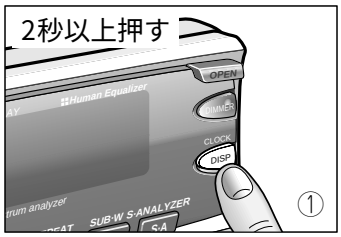
可動部に手・指や異物を入れると，けがや故障の原因になります。

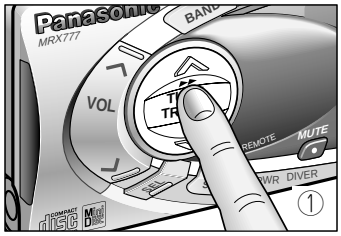
お願い
- 開いた操作パネルに無理な力をかけたり，物を置かないでください。
- CDやMDを挿入口にくわえたまま，操作パネルを閉じないでください。

お知らせ
操作パネルが開いているときは，CDとMDのイジェクトしかできません。

時計を調整する

時計調整





24時間表示です。

① **時計を調整モードにする**

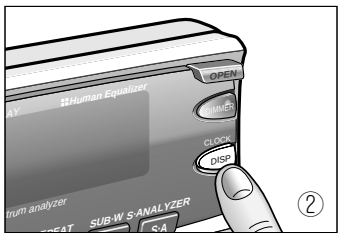
CLOCK ボタンを2秒以上押す。

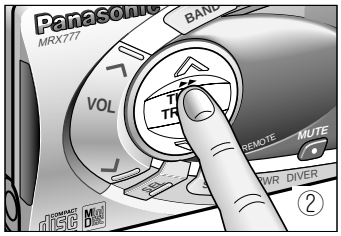
- 時間調整モードになり，時間表示が点滅します。
（初めて調整するときは，“ ADJUST ” の表示が点滅します。）

■ “ 時間 ” の調整

TRACK ►► ボタン または TRACK ◄◄ ボタンを押す。

TRACK ►► ： 時間が進む。
TRACK ◄◄ ： 時間が戻る。
（押し続けると，連続して変化します。）





② **分調整モードにする**

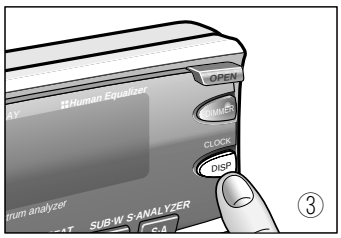
CLOCK ボタンを押す。

- 分調整モードになり，分表示が点滅します。

■ “ 分 ” の調整

TRACK ►► ボタン または TRACK ◄◄ ボタンを押す。

TRACK ►► ： 分が進む。
TRACK ◄◄ ： 分が戻る。
（押し続けると，連続して変化します。）



③ **時刻を確定する**

CLOCK ボタンを押す。

- 通常モードにもどり，時計が動き始めます。

※ 時計を再調整するときは，①から繰り返します。

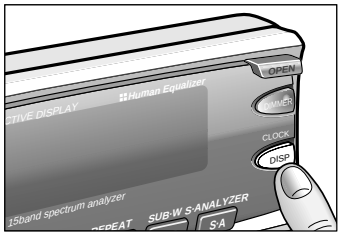
お知らせ

- 電源が “ OFF ” のときには，時計調整できません。
- MDタイトルスクロールを “ OFF ” にしてMDタイトルを表示しているときは，時計調整できません。（P.48 参照）

時計を表示する（表示を切り替える）

時計表示

文字表示部に時計やMDタイトルを表示することができます。



DISP ボタンを押す。

● ボタンを押すごとに，文字表示部が次のように切り替わります。

各サウンドソースの通常表示
↓
時計表示
↓
スペアナ表示（P.45 参照）
↓
DISC TITLE（MDディスクタイトル）
↓
TRACK TITLE（MDトラックタイトル）

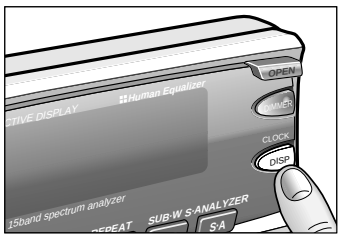
お知らせ

● 時計を調整していないときは，時計表示のときに“ ADJUST ”が表示されます。
● ラジオ・CD・AUX のときは，MDタイトルに切り替わりません。

電源OFFのときに時計を表示する

電源OFF表示

本機の電源が“ OFF ”のときも，時計を表示することができます。



電源を“ OFF ”したあと，DISP ボタンを押す。

● ボタンを押すごとに，次のように切り替わります。

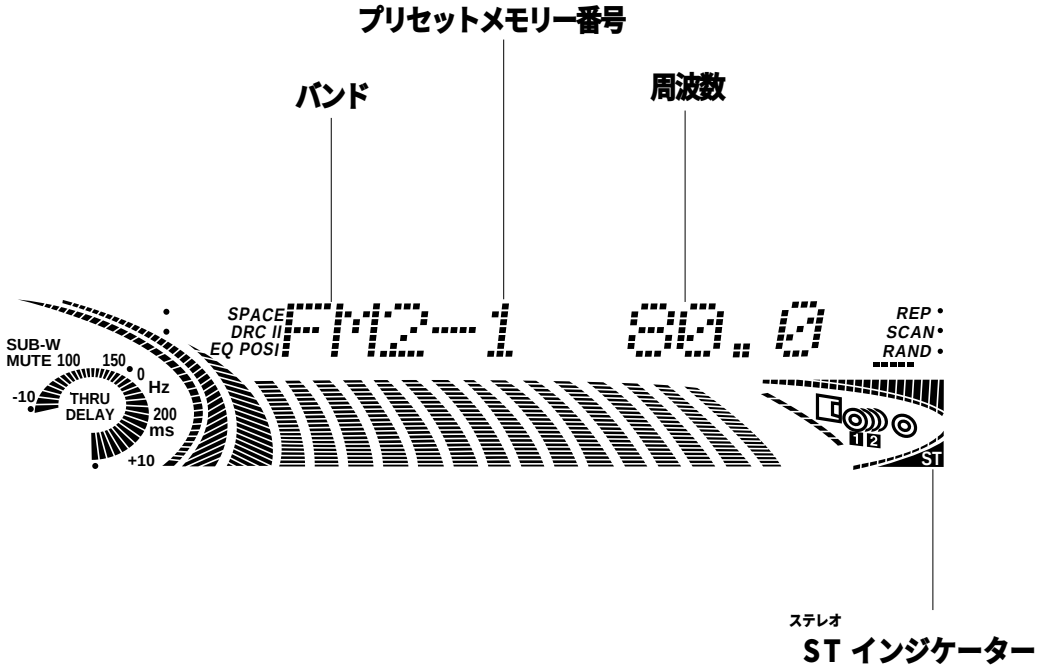
時計表示・スタンバイインジケーター点灯
↓
時計表示
↓
表示なし

お知らせ

● 時計を調整していないときは，時計表示のときに“ ADJUST ”が表示されます。
● 電源が“ OFF ”のときには，時計調整できません。

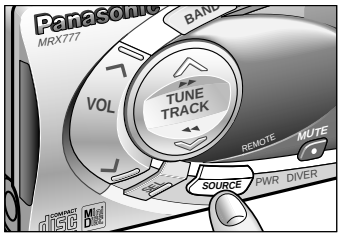
ラジオを聴く

ラジオの通常表示



お知らせ
文字表示部は，時計表示に切り替えることができます。（P.17 参照）

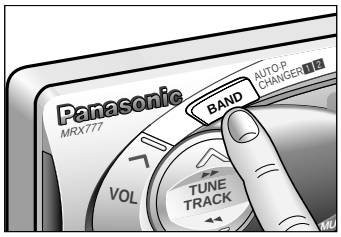
サウンドソースをラジオにする



SOURCE ボタンを押して，TUNER にする。

● ラジオを受信します。

バンドを選ぶ



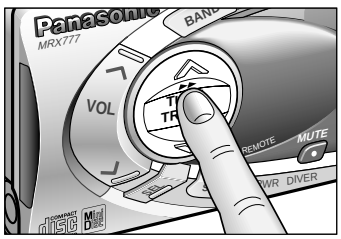
BAND ボタンを押す。

● ボタンを押すごとに，次のように切り替わります。
● FMステレオ放送を受信すると，STインジケーターが点灯します。

FM1 → FM2 → AM1 → AM2

放送局を選ぶ

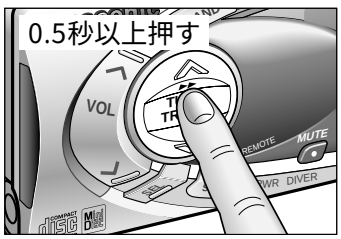
手動選局（順送り）



TUNE ∧ ボタン または TUNE ∨ ボタンを押す。

TUNE ∧ ： 周波数が，順送りで上がる。
TUNE ∨ ： 周波数が，順送りで下がる。

自動選局（シーク）



TUNE ∧ ボタン または TUNE ∨ ボタンを0.5秒以上押す。

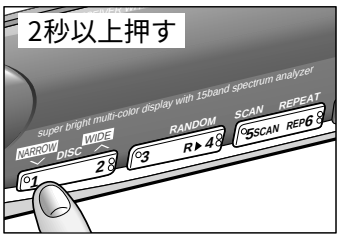
TUNE ∧ ： 周波数が，早送りで上がる。
TUNE ∨ ： 周波数が，早送りで下がる。

● ボタンをはなした時点でシークを始め，放送局のあるところで止まります。

放送局を手動でメモリーする

プリセットメモリー

現在受信している放送局を，手動で1 ～ 6 ボタンにメモリーすることができます。（バンドごとに6局まで可能）



1 ～ 6　ボタンの何れか一つを，2秒以上押す。

- 現在受信している放送局が，押したボタンにメモリーされます。
- メモリーが完了すると，周波数表示が点滅します。

放送局を自動的にメモリーさせる

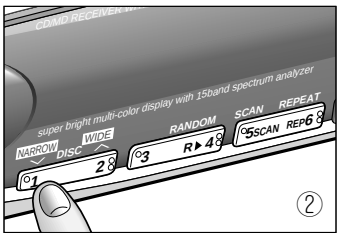
オートプリセットメモリー

自動的に受信状態のよい放送局を探して，受信状態の良い順に1 ～ 6 ボタンへメモリーさせることができます。（バンドごとに可能）

① **放送局をメモリーさせる**

AUTO･P ボタンを，2秒以上押す。

- 現在のバンド内でシークを始め，1 ～ 6 ボタンに放送局を最大6局まで，自動的にメモリーします。
- メモリーが終わると，メモリーされた放送局を約5秒ずつ次々にスキャンします。



② **聴きたい放送局を選ぶ**

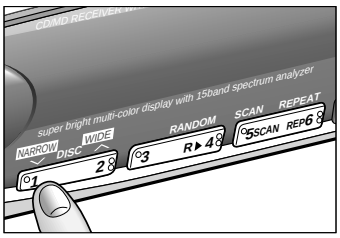
1 ～ 6　ボタンの何れか一つを押す。

- スキャンが解除され，選んだ放送局を受信します。

メモリーした放送局を呼び出す

プリセット受信

プリセットメモリーやオートプリセットメモリーした放送局を，ボタン1つの操作で呼び出すことができます。



1 ～ 6　ボタンの何れか一つを押す。

- 現在のバンドでメモリーされている放送局を呼び出して，受信します。

お知らせ

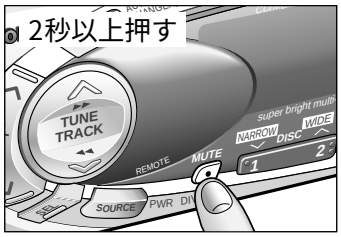
プリセットメモリーやオートプリセットメモリーをすると，前にメモリーされていた放送局が消去され，新しい放送局を上書きします。

FM放送をよりよく受信する

※ FMダイバーシティアンテナ未対応車の場合は，別売のFMダイバーシティアンテナ（TY-CA44D等）の接続が必要です。

FMダイバーシティアンテナ受

FMダイバーシティアンテナ受信を“ ON ”にしておくと，FM放送を2つのアンテナで受信します。メインアンテナの受信感度が悪いときは，自動的にサブアンテナに切り替えて受信します。　［初期設定：OFF］



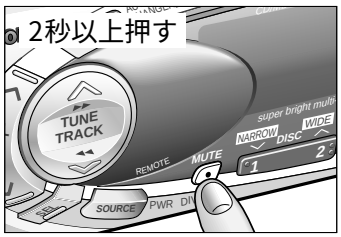
DIVER ボタンを，2秒以上押す。

- ボタンを押すごとに，FMダイバーシティアンテナ受信が“ ON/OFF ”します。

AM放送を迫力ある音声で聴く

AMバーチャルステレオ

AM放送を，迫力ある音声で聴くことができます。　［初期設定：OFF］

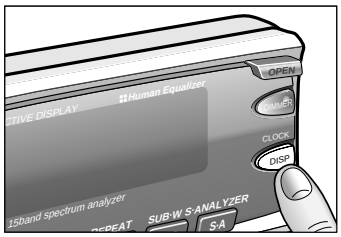


DIVER ボタンを，2秒以上押す。

- ボタンを押すごとに，AMバーチャルステレオが“ ON/OFF ”します。

お知らせ
スペース（音場効果）が設定されているときは，音場効果が優先されます。（P.33 参照）

表示を切り替える



DISP ボタンを押す。

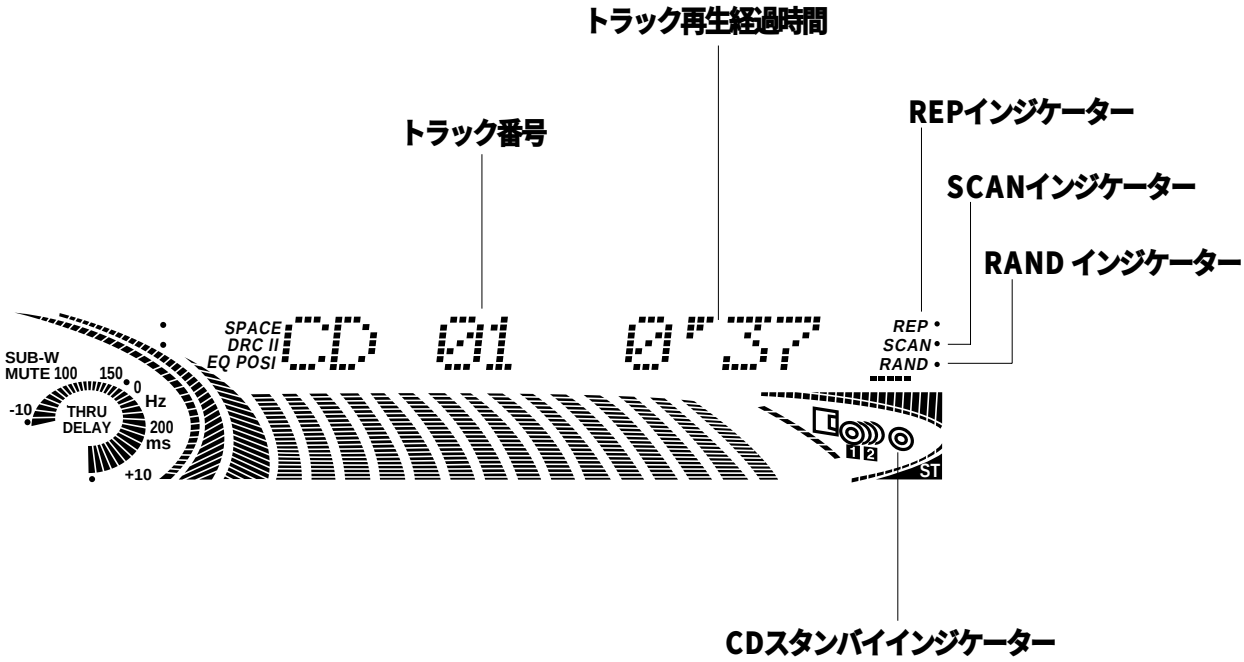
- ボタンを押すごとに，文字表示部が次のように切り替わります。

通常表示（バンド・プリセット番号・周波数）
↓
時計表示
↓
スペアナ表示（P.45 参照）

使いかた

CDを聴く

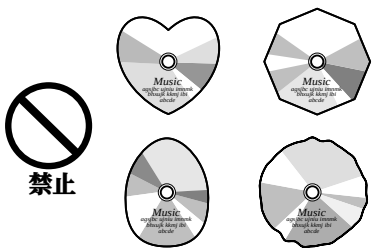
CDの通常表示



お知らせ
文字表示部は，時計表示に切り替えることができます。（P.21 参照）

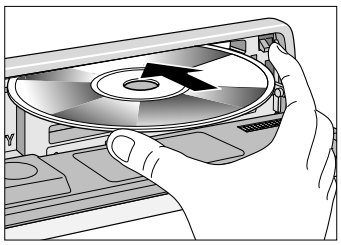
特殊形状CDについて

ハート型や八角形など特殊形状のCDは，再生できません。故障の原因になりますので，ご使用にならないでください。



サウンドソースをCDにする

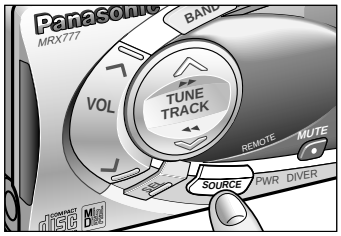
● CDが入っていないとき（CDスタンバイインジケーター消灯）



操作パネルを開き（P.11 参照），CDのラベル面を上側にして，CD挿入口に差し込む。

- 電源が“ OFF ”のときにCDを挿入すると電源が“ ON ”になり，他のサウンドソースのときはCDに切り替わります。
- CDの再生が始まり，CDスタンバイインジケーターが点滅します。

● CDが入っているとき（CDスタンバイインジケーター点灯）



SOURCEボタンを押して，CDにする。

- CDの再生が始まり，CDスタンバイインジケーターが点滅します。

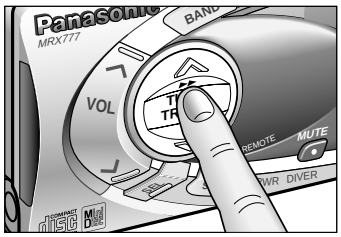
お願い

- CDアクセサリーとして市販されているプロテクトフィルムやスタビライザーなどを使用すると故障の原因になりますので，絶対に使用しないでください。
- CDが完全に引き込まれてから，操作パネルを閉じてください。

お知らせ

操作パネルが開いているときは，CDやMDのイジェクトしかできません。

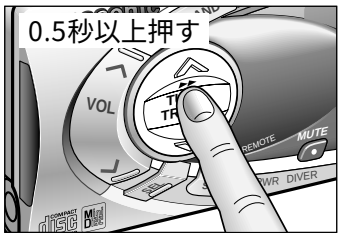
聴きたい曲を選ぶ



TRACK ►► ボタン または TRACK ◄◄ ボタンを押す。

TRACK ►► ： 次の曲を頭出しする。
TRACK ◄◄ ： 現在再生している曲の頭へ戻る。
押すごとに，前の曲を頭出しする。

早送り／早戻しをする



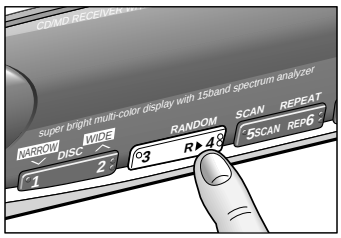
TRACK ►► ボタン または TRACK ◄◄ ボタンを0.5秒以上押す。

TRACK ►► ： 押し続けている間，早送りする。

自動的に曲を選ばせて聴く

ランダムプレイ

現在再生しているCDの中で自動選曲され，規則性のない順番で聴くことができます。［初期設定：OFF］



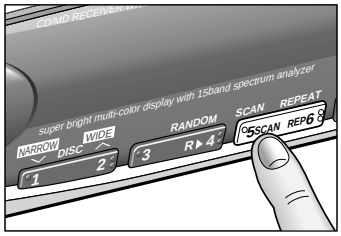
R▶ ボタンを押す。

- ボタンを押すごとに，ランダムが“ ON/OFF ”します。
- ランダムが“ ON ”のときは，RAND インジケーターが点灯します。

聴きたい曲を探す

スキャンプレイ

現在再生している曲の次から，ディスクの全曲を，約10秒ずつ次々に聴くことができます。［初期設定：OFF］



SCAN ボタンを押す。

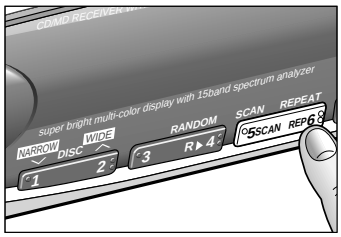
- ボタンを押すごとに，スキャンが“ ON/OFF ”します。
- スキャンが“ ON ”のときは，SCANインジケーターが点灯します。
- 再生していた曲の前曲までひとまわりスキャンすると解除され，もとの曲の頭から再生が始まります。

※聴きたい曲が見つかったときは，スキャンを“ OFF ”します。

同じ曲を繰り返し聴く

リピートプレイ

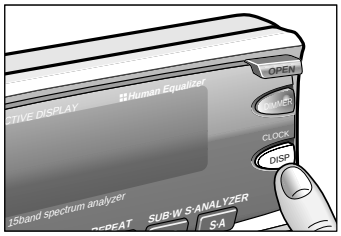
現在再生している曲を，繰り返して聴くことができます。［初期設定：OFF］



REP ボタンを押す。

- ボタンを押すごとに，リピートが“ ON/OFF ”します。
- リピートが“ ON ”のときは，REPインジケーターが点灯します。

表示を切り替える

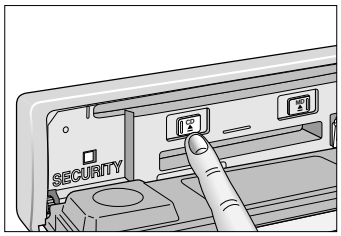


DISP ボタンを押す。

● ボタンを押すごとに，文字表示部が次のように切り替わります。

通常表示（トラック番号・トラック再生経過時間）
↓
時計表示
↓
スペアナ表示（P.45 参照）

CDを取り出す



操作パネルを開き（P.11 参照），CD ⏏ ボタンを押す。

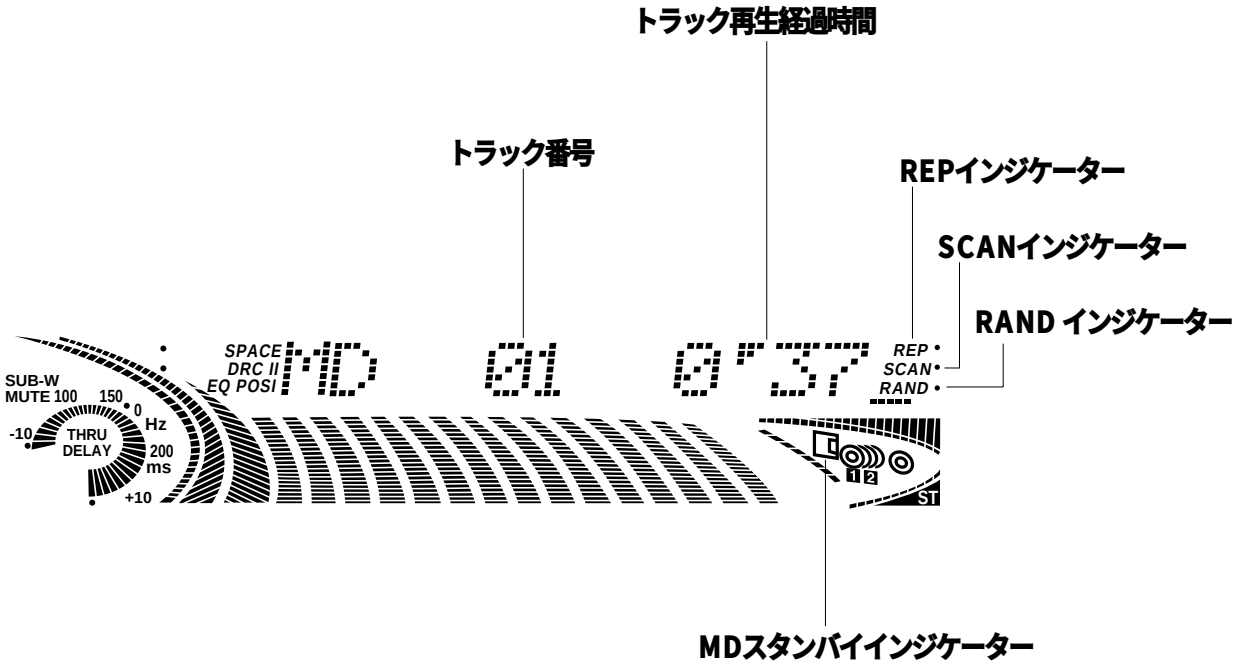
● CDがイジェクトされます.
● CDモードのときは，イジェクト後に電源が “ OFF ” になります。

お願い
● 開いた操作パネルに無理な力をかけたり，物を置かないでください。
● CDやMDを挿入口にくわえたまま，操作パネルを閉じないでください。

お知らせ
車のエンジンスイッチが“ OFF ”のとき，操作パネルが閉じているときや取りはずされているときは，CDをイジェクトできません。

使いかた

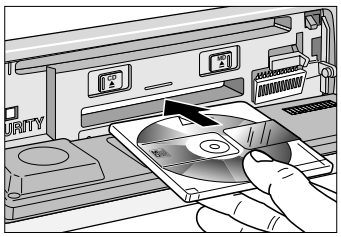
ＭＤの通常表示



お知らせ
文字表示部は，時計表示やMDのタイトル表示に切り替えることができます。（P.25 参照）

サウンドソースをＭＤにする

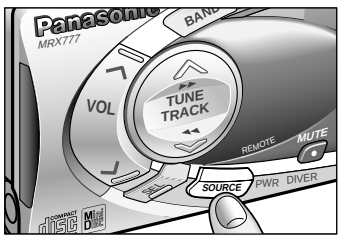
● MDが入っていないとき（MDスタンバイインジケーター消灯）



操作パネルを開き（P.11 参照），ＭＤのラベル面を上側にして，ＭＤ挿入口に差し込む。

- 電源が“ OFF ”のときにMDを挿入すると電源が“ ON ”になり，他のサウンドソースのときはMDに切り替わります。
- MDの再生が始まり，MDスタンバイインジケーターが点滅します。

● MDが入っているとき（MDスタンバイインジケーター点灯）



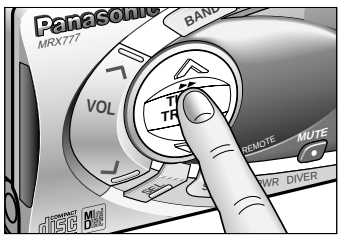
SOURCEボタンを押して，ＭＤにする。

- MDの再生が始まり，MDスタンバイインジケーターが点滅します。

お願い
MDが完全に引き込まれてから，操作パネルを閉じてください。

お知らせ
操作パネルが開いているときは，MDやCDのイジェクトしかできません。

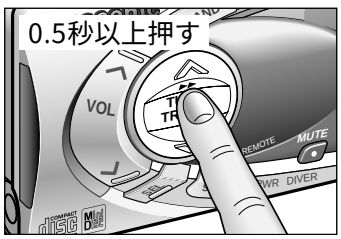
聴きたい曲を選ぶ



TRACK ►► ボタン または TRACK ◄◄ ボタンを押す。

TRACK ►► ： 次の曲を頭出しする。
TRACK ◄◄ ： 現在再生している曲の頭へ戻る。
押すごとに，前の曲を頭出しする。

早送り／早戻しをする



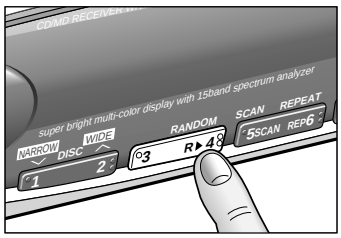
TRACK ►► ボタン または TRACK ◄◄ ボタンを0.5秒以上押す。

TRACK ►► ： 押し続けている間，早送りする。
TRACK ◄◄ ： 押し続けている間，早戻しする。

自動的に曲を選ばせて聴く

ランダムプレイ

現在再生しているMDの中で自動選曲され，規則性のない順番で聴くことができます。［初期設定：OFF］



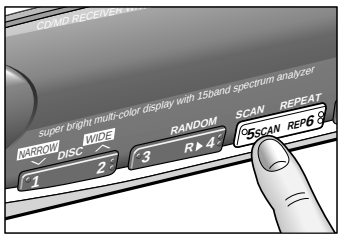
R ▶ ボタンを押す。

- ボタンを押すごとに，ランダムが “ ON/OFF ” します。
- ランダムが “ ON ” のときは，RAND インジケーターが点灯します。

聴きたい曲を探す

スキャンプレイ

現在再生している曲の次から，ディスクの全曲を，約10秒ずつ次々に聴くことができます。　［初期設定：OFF］



SCAN ボタンを押す。

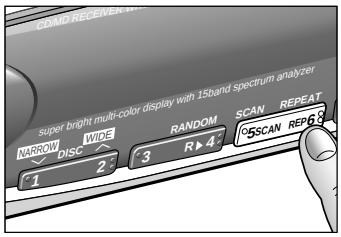
- ボタンを押すごとに，スキャンが “ ON/OFF ” します。
- スキャンが “ ON ” のときは，SCANインジケーターが点灯します。
- 再生していた曲の前曲までひとまわりスキャンすると解除され，もとの曲の頭から再生が始まります。

※聴きたい曲が見つかったときは，スキャンを “ OFF ” します。

同じ曲を繰り返し聴く

リピートプレイ

現在再生している曲を，繰り返して聴くことができます。　［初期設定：OFF］



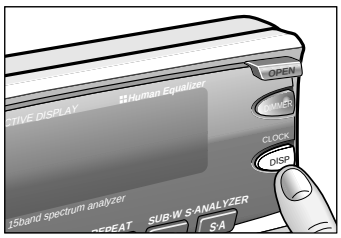
REP ボタンを押す。

- ボタンを押すごとに，リピートが “ ON/OFF ” します。
- リピートが “ ON ” のときは，REPインジケーターが点灯します。

MDのタイトルを表示する（表示を切り替える）

MDタイトル表示

MDに記録されているタイトル情報を，英数字とカタカナで最大60文字まで表示することができます。



DISP ボタンを押す。

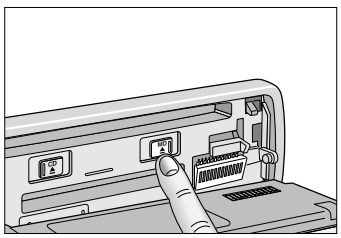
- ボタンを押すごとに，文字表示部が次のように切り替わります。

通常表示（トラック番号・トラック再生経過時間）
↓
時計表示
↓
スペアナ表示（P.45 参照）
↓
DISC TITLE（MDディスクタイトル）
↓
TRACK TITLE（MDトラックタイトル）

お知らせ

- タイトル情報が記録されていないMDのときは，“ NO TITLE ” と表示されます。
- MDタイトル表示は，スクロールを止めて，静止させることができます。（P.48 参照）

MDを取り出す



操作パネルを開き（P.11 参照），MD ⏏ ボタンを押す。

- MDがイジェクトされます。
- MDモードのときは，イジェクト後に電源が “ OFF ” になります。

お願い

- 開いた操作パネルに無理な力をかけたり，物を置かないでください。
- CDやMDを挿入口にくわえたまま，操作パネルを閉じないでください。

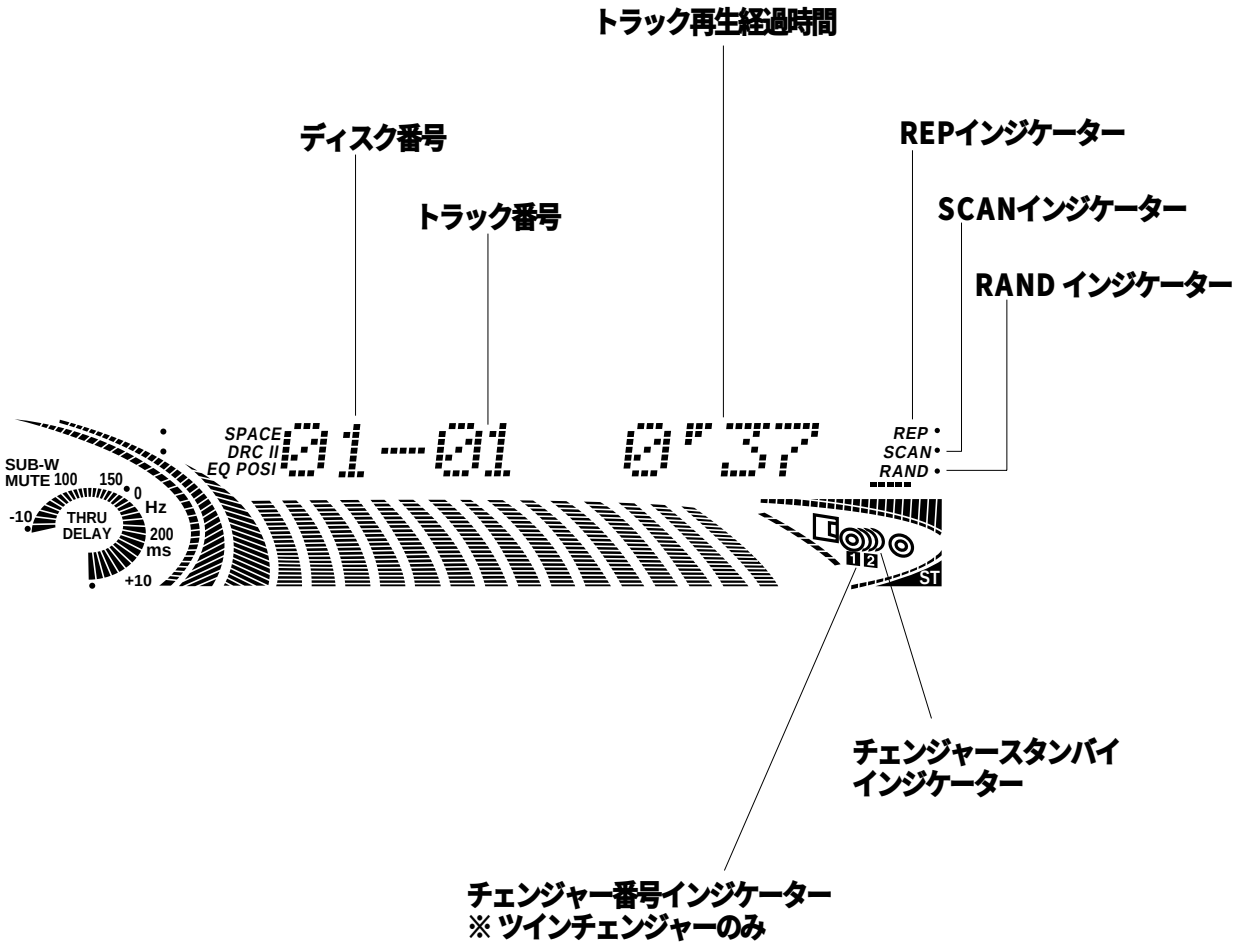
お知らせ

車のエンジンスイッチが“ OFF ”のとき，操作パネルが閉じているときや取りはずされているときは，MDをイジェクトできません。

チェンジャーでCD/MDを聴く

- 別売のCDチェンジャー（CX-DP801D／CX-DP1203D等）または MDチェンジャー（CX-MD6D）の接続が必要です。
- 別売のツインCDチェンジャーコントロールユニット（CA-LA9D）をご使用になると，2台のCD/MDチェンジャーを接続できます。〈ツインチェンジャー〉

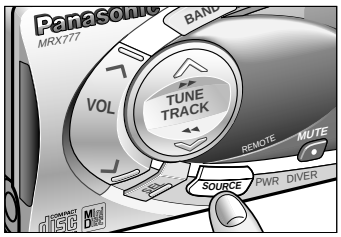
チェンジャーの通常表示



お知らせ
文字表示部は，時計表示やMDのタイトル表示に切り替えることができます。（P.29 参照）

サウンドソースをチェンジャーにする

接続したチェンジャーにマガジンが入っていると，チェンジャースタンバイインジケーターが点灯します。



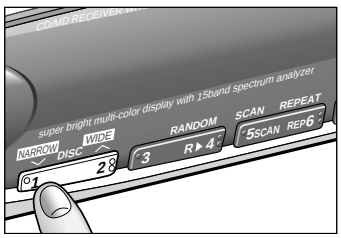
SOURCEボタンを押して，CHANGER にする。

- ディスクの再生が始まり，チェンジャースタンバイインジケーターが点滅します。

お知らせ

- チェンジャーが接続されていないときやチェンジャーにマガジンが入っていないときは，切り替わりません。
- マガジンの中にディスクが1枚も入っていないときは，ディスプレイに“ NO DISC ”と表示されます。
- 電源が“ OFF ”のときにチェンジャーにマガジンを入れると電源が“ ON ”になり，他のサウンドソースのときはCHANGERに切り替わり，再生が始まります。

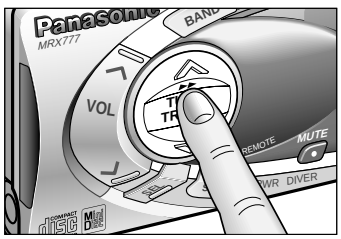
聴きたいディスクを選ぶ



DISC ∧ ボタン または DISC ∨ ボタンを押す。

DISC ∧ ： 次のディスクに替わる。
DISC ∨ ： 前のディスクに替わる。

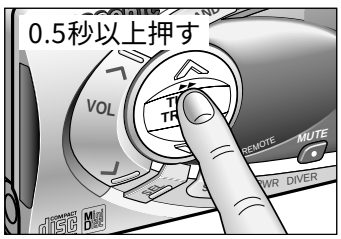
聴きたい曲を選ぶ



TRACK ►► ボタン または TRACK ◄◄ ボタンを押す。

TRACK ►► ： 次の曲を頭出しする。
TRACK ◄◄ ： 現在再生している曲の頭へ戻る。
押すごとに，前の曲を頭出しする。

早送り／早戻しをする



TRACK ►► ボタン または TRACK ◄◄ ボタンを0.5秒以上押す。

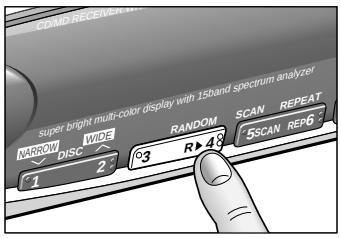
TRACK ►► ： 押し続けている間，早送りする。
TRACK ◄◄ ： 押し続けている間，早戻しする。

自動的に曲を選ばせて聴く

トラックランダムプレイ

チェンジャーに入っているすべてのディスクの中で自動選曲され，規則性のない順番で聴くことができます。

［初期設定：OFF］



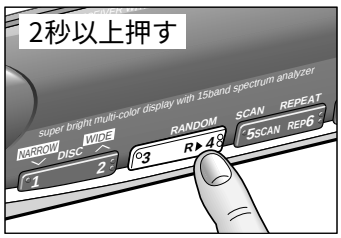
R ▶ ボタンを押す。

- ボタンを押すごとに，トラックランダムが“ ON/OFF ”します。
- トラックランダムが“ ON ”のときは，RAND インジケーターが点灯します。

ディスクランダムプレイ

現在再生しているディスクの中で自動選曲され，規則性のない順番で聴くことができます。

［初期設定：OFF］



R ▶ ボタンを2秒以上押す。

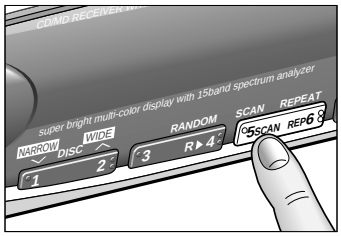
- ボタンを2秒以上押すごとに，ディスクランダムが“ ON/OFF ”します。
- ディスクランダムが“ ON ”のときは，RAND インジケーターが点滅します。

聴きたい曲やディスクを探す

トラックスキャンプレイ

現在再生している曲の次から，ディスクの全曲を，約10秒ずつ次々に聴くことができます。

［初期設定：OFF］



SCAN ボタンを押す。

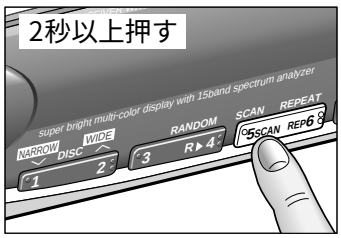
- ボタンを押すごとに，トラックスキャンが“ ON/OFF ”します。
- トラックスキャンが“ ON ”のときは，SCANインジケーターが点灯します。
- 再生していた曲の前曲までひとまわりスキャンすると解除され，もとの曲の頭から再生が始まります。

※聴きたい曲が見つかったときは，スキャンを“ OFF ”します。

ディスクスキャンプレイ

現在再生しているディスクの次から，チェンジャー内の全ディスクの1曲目だけを，約10秒ずつ次々に聴くことができます。

［初期設定：OFF］



SCAN ボタンを2秒以上押す。

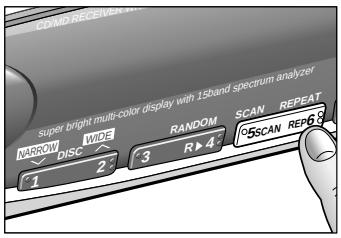
- ボタンを2秒以上押すごとに，ディスクスキャンが“ ON/OFF ”します。
- ディスクスキャンが“ ON ”のときは，SCANインジケーターが点滅します。
- 再生していたディスクの前のディスクまでひとまわりスキャンすると解除され，もとのディスクの頭から再生が始まります。

※聴きたいディスクが見つかったときは，ディスクスキャンを“ OFF ”します。

同じ曲やディスクを繰り返し聴く

トラックリピートプレイ

現在再生している曲を，繰り返して聴くことができます。　［初期設定：OFF］

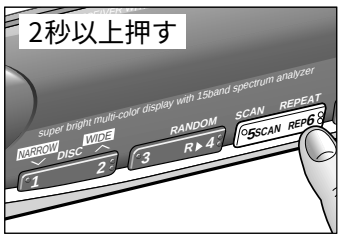


REP ボタンを押す。

- ボタンを押すごとに，トラックリピートが“ ON/OFF ”します。
- トラックリピートが“ ON ”のときは，REPインジケーターが点灯します。

ディスクリピートプレイ

現在再生しているディスクを，繰り返して聴くことができます。　［初期設定：OFF］



REP ボタンを2秒以上押す。

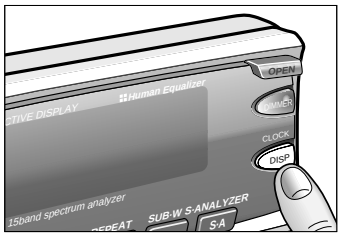
- ボタンを2秒以上押すごとに，ディスクリピートが“ ON/OFF ”します。
- ディスクリピートが“ ON ”のときは，REPインジケーターが点滅します。

使いかた

MDのタイトルを表示する（表示切り替え）

MDタイトル表示

MDに記録されているタイトル情報を，英数字とカタカナで最大60文字まで表示することができます。



DISP ボタンを押す。

- ボタンを押すごとに，文字表示部が次のように切り替わります。

通常表示（ディスク番号・トラック番号・トラック再生経過時間）
↓
時計表示
↓
スペアナ表示（P.45 参照）
↓
DISC　TITLE（MDディスクタイトル）
↓
TRACK　TITLE（MDトラックタイトル）

お知らせ

- タイトル情報が記録されていないMDのときは，“ NO TITLE ”と表示されます。
- MDタイトル表示は，スクロールを止めて，静止させることができます。（P.48 参照）

2台のチェンジャーを切り替える

ツインチェンジャー

別売のツインCDチェンジャーコントロールユニット（CA-LA9D）を使用してCD/MDチェンジャーを2台接続すると，チェンジャーの切り替えができます。［初期設定：CHANGER 1］

CHANGER 1 2 ボタンを2秒以上押す。

- ボタンを2秒以上押すごとに，2台のチェンジャーが切り替わります。
- 選択されているチェンジャー番号インジケーター（ 1 または 2 ）が点灯します。

CHANGER 1 ⟷ CHANGER 2

お知らせ